

新治中部地区

新治中部地区別計画推進委員会

地域 台村町、森の台、寺山町、中山町、上山1~3丁目

明治41年横浜線開通と同時に中山駅が開業し、駅周辺に市街地が形成された。現在も中山駅を中心に緑区総合庁舎や警察署などの行政機関、福祉保健施設があり、駅前には商店街などの商業施設がある。また、横浜市営地下鉄グリーンラインが平成20年3月開通。

一方、南側には県立四季の森公園や長坂谷公園があり緑豊かな環境となっている

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

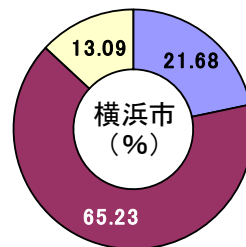
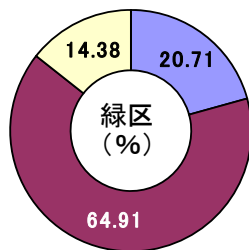
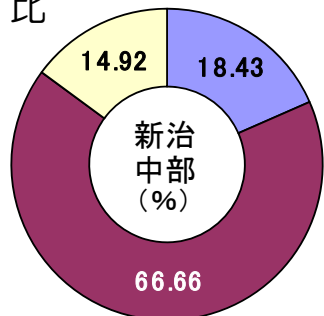
震災時避難場所（地域防災拠点）：上山小学校、中山小学校、中山中学校、森の台小学校

地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

平成25年(2013年)9月末

人口比

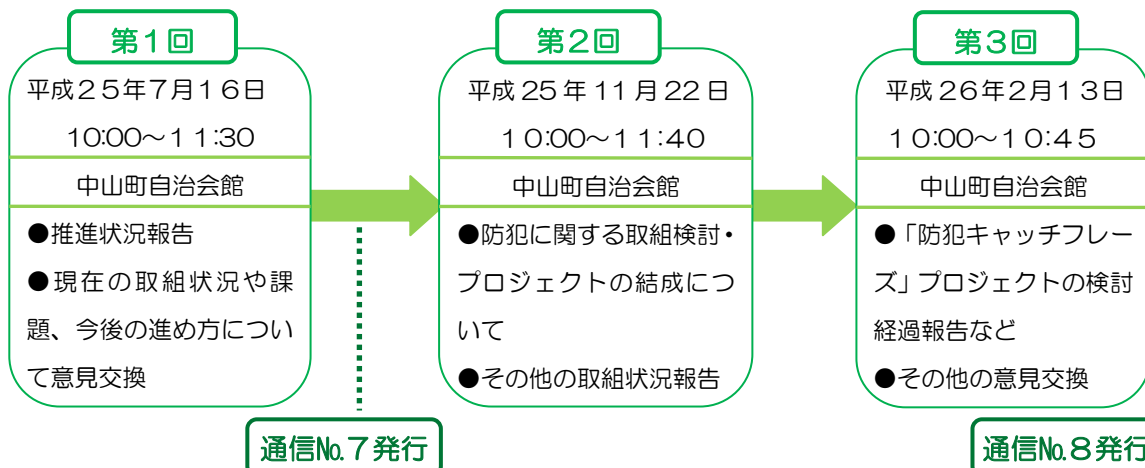


| | |
|--------|---------|
| 75歳~ | 2,716人 |
| 65~74歳 | 3,319人 |
| 15~64歳 | 21,830人 |
| 6~14歳 | 3,008人 |
| 0~5歳 | 1,877人 |
| 合計 | 32,750人 |

| | |
|--------|----------|
| 75歳~ | 16,136人 |
| 65~74歳 | 20,748人 |
| 15~64歳 | 115,600人 |
| 6~14歳 | 15,912人 |
| 0~5歳 | 9,693人 |
| 合計 | 178,089人 |

| | |
|--------|------------|
| 75歳~ | 367,822人 |
| 65~74歳 | 437,068人 |
| 15~64歳 | 2,421,736人 |
| 6~14歳 | 296,135人 |
| 0~5歳 | 190,048人 |
| 合計 | 3,712,809人 |

地区別計画推進委員会の開催状況



緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成25年度地区別計画推進状況



新治中部地区

台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成



新治中部地区オリジナル

★ 防犯キャッチフレーズ 最優秀賞 決定！

| | | |
|---|-------|-------------------|
|  | 小学生の部 | あいさつで 防犯つながる 地域の輪 |
|  | 中学生の部 | あいさつで 犯罪防ぐ ささえ愛 |

防犯の意識を高めるため、「防犯キャッチフレーズ」を地区内3つの小学校の5年生、中山中学校1年生を対象とし、12月末から1月初旬の冬休みの期間、募集を行いました。

380点もの応募作品が集まり、日頃のあいさつの重要さ、地域のつながりの大切さを訴えたものなど素晴らしい作品が選ばれました。

小・中学校の生徒にキャッチフレーズを募集することによって、防犯に対する関心が高まるとともに、「次世代につながるまち」への意識も高まりました。



▲応募作品の一部



★ 地域の安全を守ります！

地域防災拠点の防災訓練の実施や各自治会ごとの防犯指導員を中心に児童・生徒の見守りや地域のパトロールを行っています。

また、昨年度作成した「新治中部防災マップ&シート」は災害への備えとして利用されるとともに地域のウォーキングイベントなどにも活用されています。

みんなで力を合わせて
次世代につながる地域づくりを！



新治中部地区別計画推進委員会



新治中部地区別計画推進委員会
平成25年9月発行 No.7

新治中部 地区別計画推進委員会通信

新治中部地区は、台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成

第2期緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の新治中部地区別計画の推進に向けて、平成25年7月16日（火）に「平成25年度 第1回 みどりのわ・ささえ愛プラン新治中部地区別計画推進委員会」を開催しました。

これまでの取組状況を報告するとともに今後の進め方について意見交換を行いました。

◆ 緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」の「新治中部地区別計画」とは…

「みどりのわ・ささえ愛プラン」とは、緑区地域福祉保健計画の愛称です。誰もが身近な地域で安心して暮らせるまちをつくるために地域の福祉保健に関する課題を、区民や団体、事業所、地域ケアプラザ、緑区社会福祉協議会、区役所等が協働で解決するプランです。

「新治中部地区別計画」とは、「みどりのわ・ささえ愛プラン」の新治中部地区の方々日々の暮らしの中で身近な地域で起きている生活課題の解決に向けて取り組む計画で、緑区では連合自治会ごとに策定しています。

◆ 新治中部地区別計画推進委員会とは…

新治中部地区の自治会、福祉保健団体、学校などの代表30名が、「みどりのわ・ささえ愛プラン新治中部地区別計画」（平成23年度～平成27年度）の推進に向け、各地域等の現況の共有や、目標達成のための具体的取組の検討、進捗状況の把握、意見交換等を行う委員会です。



新治中部地区別計画行動目標

目標1：防犯・防災に強い、安心できるまちにします

- 日ごろから、あいさつ運動などを行い、顔の見える関係を築き、防災・防犯に努めます。
- 毎年意見交換会を行い、防災意識を高めていきます。
- 学校や地域が連携し、防犯・防災の次世代への育成を行っています。

目標2：次世代につながるまちづくりをします

- あいさつ運動を通じて、子どもから高齢者まで、住みやすい環境を整えます。
- 自治会相互の情報を共有することで、自治会活動の協力・支援を行います。
- 子どもから高齢者まで、繋がりのある「まちづくり」をします。



みんなで力を合わせて、次世代につながる地域づくりを！



平成24年度の取組報告を行いました

- ◆ 神奈川新聞に「防災会議の立上げ」、「MCA 無線の活用」、「食料備蓄」、「放水訓練」など、連合自治会、単位自治会の防災の取組が紹介された。
- ◆ 防災無線を今後7か所に設置する予定。住民同士の情報共有や不安解消を図る。(中山町)
- ◆ 防犯部を立ち上げた。
- ◆ 防災拠点立上げ等災害時を想定した訓練を実施した。
- ◆ 他の自治会とともに、防災訓練を実施しました。
- ◆ ささえあいカードでは、災害時や緊急事態の個人情報利用について、事前に本人に確認・了承を取りながら、各自治会に情報提供していく。

*ささえあいカードとは、高齢者等要援護者を対象に災害時や緊急事態の際、救出救護・避難誘導が円滑に進むように事前に該当者を把握しておくカード



平成25年度の取組に向けて、意見交換を行いました

- ◆ 防災訓練を積極的に行い、地域の方に関心をもってもらいたい。
- ◆ 一時避難場所を決め、地域防災拠点までの避難訓練を実施する。
- ◆ 防犯部により、年5回程度のパトロールを実施する。(台村・森の台)
- ◆ 地域防災拠点の訓練で、自治会経験者や元役員などの経験者を募り、発災時の役割に精通した人材を育成する。
- ◆ あいさつ運動を行うなど、顔の見える関係づくりをしていきたい。
- ◆ 防災・防犯の次世代に繋がるまちづくりをするため、あいさつ運動を行い、日ごろから顔見知りの関係を築くとともに、防災・防犯の意識を高めする人材育成をする。
- ◆ 地域防災拠点の訓練で、要介護者のリアカーを使用した避難訓練やペットを連れてきた際の訓練を実施したい。
- ◆ 顔のみえる関係づくりを行い、安全・安心のまちづくりができるように、情報の共有化を行っていきたい。
- ◆ 毎月、避難訓練を実施し、子どもたちを育成していく。
- ◆ 次世代の育成も大切だが、現世代の育成も大切。
- ◆ 今後は、高齢者社会となることが予想されているため、あいさつ運動などによって、顔のみえる関係づくりを行い、住みやすい環境づくりを行う必要がある。
- ◆ 地域防災拠点と各自治会役員による防災訓練を年1回実施したほうがよい。



方針

- ☆防災は引き続き意識を高め、地域防災拠点や自治会における状況等の情報共有に努める。
- ☆防犯は、あいさつ運動を意識しつつ、各世代間の関係づくりに努める。
- ☆これらを踏まえ、顔の見える関係づくりを行い、繋がりのあるまちづくりを目指す。

★次回の地区別計画推進委員会は、11月頃行います。



<連絡先> 新治中部地区別計画推進委員会
事務局 緑区 福祉保健課長 TEL: 045-930-2352



新治中部地区別計画推進委員会
平成26年2月発行 No.8

新治中部 地区別計画推進委員会通信

新治中部地区は、台村町、森の台、寺山町、中山町、上山の5つの町で構成

今年度の方針である「防災は引き続き意識を高め、地域防災拠点や自治会における状況等の情報共有に努める」、「防犯は、あいさつ運動を意識しつつ、各世代間の関係づくりに努める」、「顔の見える関係づくりを行い、繋がりのあるまちづくりを目指す」を踏まえ、『みどりのわ・ささえ愛プラン 新治中部地区別計画推進委員会』を開催しました。

防犯キャッチフレーズ決定！！

防犯の意識を高めるため、「防犯キャッチフレーズ」を地区内3つの小学校の5年生、中山中学校1年生を対象とし、12月末から1月初旬までの間、募集を行いました。

380件もの応募があり、日頃のあいさつの重要性、地域のつながりの大切さを訴えたものなど素晴らしい作品が多く選考は難航しましたが、優秀作品が決まりました。最優秀作品は、新治中部地区内の掲示板に貼り出す予定です。(詳細は裏面へ)

防犯キャッチフレーズ検討委員会



最優秀賞

小学生の部

「あいさつで 防犯つながる 地域の輪」 (森の台小学校 中村真希さんの作品)

中学生の部

「あいさつで 犯罪防ぐ ささえ愛」 (中山中学校 前川夕夏さんの作品)

優秀賞

小学生の部

「この町を みんなで守る 地域の輪」 (中山小学校 遠藤 蘭さんの作品)

「やめるんだ 地域みんなが見はってる」 (森の台小学校 竹安美優さんの作品)

中学生の部

「あいさつを しあう地域に 事件なし」 (中山中学校 今井菜々美さんの作品)

「この町を みんなで守ろう 声掛けで」 (中山中学校 千葉秀人さんの作品)

入 選

小学生の部

| | | |
|----------------------|---------|-------------|
| 「きかないで ころもどわす あくのこえ」 | (中山小学校 | 上尾真那人さんの作品) |
| 「あいさつや 声かけをして つながる輪」 | (中山小学校 | 高野莉々奈さんの作品) |
| 「地域のわ あいさつで守る ほくのまち」 | (上山小学校 | 山本純也さんの作品) |
| 「あいさつで 安心な町 つくろうよ」 | (上山小学校 | 横原萌香さんの作品) |
| 「やめようよ 犯罪なんて バカなこと」 | (森の台小学校 | 小林球馬さんの作品) |
| 「あいさつが この街を守る 第一歩」 | (森の台小学校 | 田中 杏さんの作品) |

中学生の部

| | | |
|---------------------|--------|------------|
| 「ご近所と 作る安心 地域の輪」 | (中山中学校 | 大西佳奈さんの作品) |
| 「助け合い 優しい心 いっぱいに」 | (中山中学校 | 帰山真衣さんの作品) |
| 「あいさつで 犯罪減らそう 地域の和」 | (中山中学校 | 國枝俊輔さんの作品) |
| 「守ろうよ 地域みんなで この町を」 | (中山中学校 | 佐藤文香さんの作品) |
| 「この街の ボディーガードは 私たち」 | (中山中学校 | 高木美空さんの作品) |
| 「大好きな 町と笑顔を 守ろうよ」 | (中山中学校 | 村山凧沙さんの作品) |



これまでの活動

第2回新治中部地区別計画推進委員会

第2回の推進委員会が11月22日に開催されました。今年度の新治中部地区の方針でもある防犯に対する意識を高めるため、**防犯キャッチフレーズ**を各自治会の掲示板等に掲げることになりました。

防犯キャッチフレーズは、新治中部地区の小・中学校(中山小学校、上山小学校、森の台小学校、中山中学校)の児童・生徒の作品の中から選ぶことになりました。



推進委員会の様子



第3回新治中部地区別計画推進委員会

第3回の推進委員会が2月13日に開催されました。

防犯キャッチフレーズでは、検討委員会で選ばれたキャッチフレーズが決議され、全18作品が正式に選ばれました。(応募された方全員に参加賞が配られます。) 今後は、**最優秀作品**を各自治会の**掲示板に掲示する**予定です!

また、今後の取組としては、今まで培ってきた「**防犯、防災**」の取組を、さらに広めるとともに、浸透させていく方向性が示されました。

防犯キャッチフレーズ検討委員会

防犯に関するキャッチフレーズを決めるため、「防犯キャッチフレーズ検討委員会」が2回(12月12日、2月7日)開催され、**小学校は5年生、中学校は1年生**からキャッチフレーズを募集することになりました。

キャッチフレーズを募集した結果、小学生の部259名、中学生の部121名、総計380名の応募がありました。

検討委員会で、最優秀賞：各部1作品、優秀賞：各部2作品、入選：各部6作品が選ばれました。



<連絡先> 新治中部地区別計画推進委員会

事務局 緑区 福祉保健課長 TEL: 045-930-2352